

2 埋立処分場

仙台市には石積埋立処分場と延寿埋立処分場（平成12年3月から休止）、及び埋立を完了した森郷埋立処分場跡地がある。

これらの埋立処分場は、森郷埋立処分場跡地を含めて「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」（以下、「令」という。）に基づき浸出水を処理し放流しているが、一部の項目については周縁地域との排水基準に関する協定の中で、さらに厳しい排水基準を設けている。

各埋立処分場と周縁地域との協定による上乗せ基準を表3.2.1に示す。

表 3.2.1 各埋立処分場と周縁地域との協定による上乗せ基準

項 目	施設 相手先 期間	協定による上乗せ基準		
		石積埋立処分場	延寿埋立処分場	森郷埋立処分場跡地
		富谷市等	地元住民	大郷町等
		4月～9月	通年	4月～9月
生物化学的酸素要求量 (mg/L)		20	20	20
化学的酸素要求量 (mg/L)		20	20	20
浮遊物質 (mg/L)		20	20	20
溶解性鉄含有量 (mg/L)		5		5
窒素含有量 (mg/L)		10		
アンモニア性窒素 (mg/L)				1

また、地下水についても各処分場にそれぞれ観測井戸を設け、水質への影響を監視している。

2.1 石積埋立処分場

石積埋立処分場は富谷市石積地区にあり、昭和 61 年 4 月に埋立地の供用を開始した。その後、埋立地を拡張（埋立面積・容量を変更）し、現在に至っている。

埋立処分場の規模は、埋立処分場面積約 800,000m²、埋立地面積は第 1 期計画が 127,000m²、第 2 期計画が 221,400m²、埋立容量は第 1 期計画が 2,308,775m³、第 2 期計画が 4,103,225m³である。

建設するにあたって、他の埋立処分場同様、地元と放流水の水質についての協定を結んでいる。

埋立地からの浸出水は、浸出水集水管よりポンプ井に集められ、浸出水調整槽へ揚水・貯留された後、排水処理施設へ導水される。排水処理施設ではカルシウム除去、接触酸化法による生物処理、凝集沈澱法による物理化学処理と高度処理として砂濾過・活性炭吸着等を行う。処理された水は専用管により松森工場内に移送され、工場排水と共に公共下水道に放流される。

浸出水の検査結果を表 3.2.2 および表 3.2.3 に、放流水の結果を表 3.2.4 に示す。なお、放流水とは、場内の路面雨水および場内で使用する井戸水の余剰水を河川放流しているものである。

また、当処分場には周辺環境への影響の有無を判断するため 3 箇所の観測井戸があり、その測定結果について月例検査分を表 3.2.5 に、令別表第 2 に規定された地下水等検査項目（年 1 回検査）を表 3.2.6 に示す。

表 3.2.2 令和 6 年度 石積埋立処分場（第 1 期計画の浸出水）検査結果

項 目	採 取 年月日	R6										R7			最大値	平均値	最小値
		4/16	5/9	6/13	7/4	8/1	9/5	10/3	11/7	12/4	1/9	2/6	3/6				
水素イオン濃度		7.1	7.1	6.9	7.0	施設 点検 整備 の ため 欠測	7.1	7.1	7.1	7.1	7.2	施設 点検 整備 の ため 欠測	7.2	7.2	7.1	6.9	
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	150	140	150	170		150	160	140	160	170		180	180	157	140	
化学的酸素要求量	(mg/L)	110	110	110	120		110	110	110	120	120		140	140	116	110	
浮遊物質量	(mg/L)	130	72	51	58		84	170	72	32	72		36	170	78	32	
溶解性鉄含有量	(mg/L)	1.5	1.5	0.6	<0.5		0.8	1.4	1.6	1.3	0.7		0.5				
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	1.0	0.8	1.0	1.1		0.8	0.9	1.0	1.2	1.0		0.9				
窒素含有量	(mg/L)	160	150	150	160		170	170	140	150	190		190				
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	<0.003					<0.003										
シアン化合物	(mg/L)	<0.1					<0.1										
有機燐化合物	(mg/L)	<0.1					<0.1										
鉛及びその化合物	(mg/L)	<0.01					<0.01										
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02					<0.02										
砒素及びその化合物	(mg/L)	<0.01					<0.01										
水銀・その他の水銀化合物	(mg/L)	<0.0005					<0.0005										
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005					<0.0005										
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	<0.0005	<0.0005														
アンモニア性窒素	(mg/L)	130	130	130	130	130	140	130	140	150	160						

* 「水銀・その他の水銀化合物」とは、「水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物」

* 「有機燐化合物」とは、パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及び EPN に限る

表 3.2.3 令和6年度 石積埋立処分場（第2期計画の浸出水）検査結果

項 目	採 取 年月日	R6									R7			最大値	平均値	最小値
		4/16	5/9	6/13	7/4	8/1	9/5	10/3	11/7	12/4	1/9	2/6	3/6			
水素イオン濃度		7.2	7.3	7.2	7.3	7.2	7.5	7.2	7.5	7.4	7.3	7.2	7.3	7.5	7.3	7.2
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	25	11	12	7.8	19	15	31	16	9.3	13	8.9	11	31	15	7.8
化学的酸素要求量	(mg/L)	75	69	57	59	72	60	84	63	64	60	47	28	84	62	28
浮遊物質量	(mg/L)	350	9	12	11	59	20	150	12	21	47	7	45	350	62	7
溶解性鉄含有量	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.7	<0.5	0.6	<0.5	<0.5	<0.5			
溶解性マンガ含有量	(mg/L)	6.4	11	7.4	8.1	6.0	7.0	6.3	8.0	10	14	12	4.2			
窒素含有量	(mg/L)	37	34	33	35	38	32	44	21	38	31	28	13			
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	0.005				0.005										
シアン化合物	(mg/L)	<0.1				<0.1										
有機燐化合物	(mg/L)	<0.1				<0.1										
鉛及びその化合物	(mg/L)	<0.01				<0.01										
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02				<0.02										
砒素及びその化合物	(mg/L)	<0.01				<0.01										
水銀・その他の水銀化合物	(mg/L)	<0.0005				<0.0005										
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005				<0.0005										
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	<0.0005				<0.0005										
アンモニア性窒素	(mg/L)	18	31	17	18	21	24	22	19	22	18	15	5.9			

＊「水銀・その他の水銀化合物」とは、「水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物」

＊「有機燐化合物」とは、パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びEPNに限る

表 3. 2. 4 令和 6 年度 石積埋立処分場（放流水）検査結果

項 目	採取年月日	基準値	R6									R7			最大値	平均値	最小値
			4/16	5/9	6/13	7/4	8/1	9/5	10/3	11/7	12/4	1/9	2/6	3/6			
水素イオン濃度		5.8～8.6	7.7	7.3	7.6	7.5	7.4	7.3	8.0	7.2	7.6	7.6	7.6	7.8	8.0	7.6	7.2
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	60 (協) 20		4.0	2.5	5.0	3.2	3.9	3.0	2.3	3.3	3.2	3.2	2.2	2.4	5.0	3.2	2.2
化学的酸素要求量 (mg/L)	(協) 20		6.9	3.5	4.8	5.4	4.7	4.6	5.3	5.7	4.3	4.3	1.9	6.6	6.9	4.8	1.9
浮遊物質 (mg/L)	60 (協) 20		11	2	2	2	3	1	2	4	4	4	1	6	11	4	1
ヘキサン抽出物質 (mg/L)	鉱5動植30		<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.5	<0.5
フェノール類含有量 (mg/L)	5		<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5			
銅含有量 (mg/L)	3		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1			
亜鉛含有量 (mg/L)	2		<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2			
溶解性鉄含有量 (mg/L)	10 (協) 5		<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5			
溶解性マンガン含有量 (mg/L)	10		<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5			
クロム含有量 (mg/L)	2		<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2			
大腸菌群数 (個/mL)	3000		0	2	7	8	4	1	3	1	1	0	1	0			
窒素含有量 (mg/L)	(協) 10		2.0	4.3	2.6	2.0	2.0	2.3	2.3	2.2	2.8	2.6	2.8	1.3			
カドミウム及びその化合物 (mg/L)	0.03	<0.003		<0.003		<0.003		<0.003		<0.003		<0.003		<0.003			
シアン化合物 (mg/L)	1	<0.1				<0.1											
有機燐化合物 (mg/L)	1	<0.1				<0.1											
鉛及びその化合物 (mg/L)	0.1	<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01			
六価クロム化合物 (mg/L)	0.5	<0.02		<0.02		<0.02		<0.02		<0.02		<0.02		<0.02			
砒素及びその化合物 (mg/L)	0.1	<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01			
水銀・その他の水銀化合物 (mg/L)	0.005	<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005			
アルキル水銀化合物 (mg/L)	検出されない	<0.0005				<0.0005											
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	0.003	<0.0005				<0.0005											
トリクロロエチレン (mg/L)	0.1	<0.01				<0.01											
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.1	<0.01				<0.01											
ジクロロメタン (mg/L)	0.2	<0.02				<0.02											
四塩化炭素 (mg/L)	0.02	<0.002				<0.002											
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.04	<0.004				<0.004											
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1	<0.1				<0.1											
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.4	<0.04				<0.04											
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	3	<0.3				<0.3											
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.06	<0.006				<0.006											
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.02	<0.002				<0.002											
チウラム (mg/L)	0.06	<0.006				<0.006											
シマジン (mg/L)	0.03	<0.003				<0.003											
チオベンカルブ (mg/L)	0.2	<0.02				<0.02											
ベンゼン (mg/L)	0.1	<0.01				<0.01											
セレン及びその化合物 (mg/L)	0.1	<0.01				<0.01											
ほう素及びその化合物 (mg/L)	50	<0.1				<0.1											
ふっ素及びその化合物 (mg/L)	15	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5			
1,4-ジオキサン (mg/L)	10	<0.05				<0.05											
アンモニア・その他化合物 (mg/L)	200	1.6	3.7	2.0	1.5	1.4	1.7	1.8	1.7	2.2	2.0	2.4	0.7				
アンモニア性窒素 (mg/L)	---	0.3	1.0	0.9	0.5	<0.1	0.3	0.4	0.4	0.6	0.5	0.6	0.2				
残留塩素 (mg/L)	---	0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05			
透視度 (cm)	---	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	30			

* (協) に示す数字は地元との協定による排出基準値であり、4 月～9 月の利水期間のみに適用

* 平均値の計算は、測定値が定量下限値未満の場合は定量下限値を使用

* 「ヘキサン抽出物質」とは、「ノルマルヘキサン抽出物質含有量」

* 「有機燐化合物」とは、パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及び EPN に限る

* 「水銀・その他の水銀化合物」とは、「水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物」

* 「1,4-ジオキサン」の基準値は、既存一般廃棄物最終処分場に対する経過措置による

* 「アンモニア・その他化合物」とは、「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」

* 「ほう素及びその化合物」、「ふっ素及びその化合物」、「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」については暫定基準値

表 3.2.5 令和 6 年度 石積埋立処分場（観測井戸 1～3）検査結果（月例検査分）

○観測井戸 1

項 目	R6									R7			最大値	平均値	最小値
	4/16	5/9	6/13	7/4	8/1	9/5	10/3	11/7	12/4	1/9	2/6	3/6			
水素イオン濃度	8.1	8.0	7.7	7.9	8.3	7.9	7.1	7.1	8.2	8.3	8.3	8.3	8.3	7.9	7.1
アンモニア性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	0.01	<0.01
亜硝酸性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01
硝酸性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01
塩化物イオン (mg/L)	3.7	3.3	3.2	3.2	5.2	3.1	3.1	3.5	3.3	3.4	3.3	3.3	5.2	3.5	3.1
電気伝導率 (mS/m)	17	17	17	18	19	18	18	18	18	18	20	17	20	18	17

* 平均値の計算は、測定値が定量下限値未満の場合は定量下限値を使用

○観測井戸 2

項 目	R6									R7			最大値	平均値	最小値
	4/16	5/9	6/13	7/4	8/1	9/5	10/3	11/7	12/4	1/9	2/6	3/6			
水素イオン濃度	6.9	6.8	6.9	6.8	6.8	7.0	7.6	7.0	6.9	6.9	6.9	6.8	7.6	6.9	6.8
アンモニア性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	0.01	<0.01
亜硝酸性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.09	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.09	0.02	<0.01
硝酸性窒素 (mg/L)	2.2	2.0	2.0	2.0	1.7	1.9	2.0	1.9	1.8	1.7	1.8	1.8	2.2	1.9	1.7
塩化物イオン (mg/L)	7.2	5.8	5.7	5.3	7.9	4.7	6.7	5.4	4.5	4.8	4.9	4.9	7.9	5.7	4.5
電気伝導率 (mS/m)	31	31	32	31	35	32	34	32	33	30	27	24	35	31	24

* 平均値の計算は、測定値が定量下限値未満の場合は定量下限値を使用

○観測井戸 3

項 目	R6									R7			最大値	平均値	最小値
	4/16	5/9	6/13	7/4	8/1	9/5	10/3	11/7	12/4	1/9	2/6	3/6			
水素イオン濃度	6.7	6.6	6.6	6.8	6.6	6.6	6.5	6.6	6.7	積雪のため欠測	積雪のため欠測	6.6	6.8	6.6	6.5
アンモニア性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01			<0.01	<0.01	0.01	<0.01
亜硝酸性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01			<0.01	<0.01	0.01	<0.01
硝酸性窒素 (mg/L)	0.35	0.36	0.37	0.43	0.37	0.36	0.47	0.45	0.46			0.42	0.47	0.40	0.35
塩化物イオン (mg/L)	5.5	4.9	4.8	4.9	7.1	4.7	4.9	5.3	5.0			5.1	7.1	5.2	4.7
電気伝導率 (mS/m)	14	14	14	14	16	15	15	16	16			15	16	15	14

* 平均値の計算は、測定値が定量下限値未満の場合は定量下限値を使用

表 3. 2. 6 令和 6 年度 石積埋立処分場（観測井戸 1～3）検査結果

項 目	基準値 (令別表第二)	観測井戸 1	観測井戸 2	観測井戸 3
		8/1	8/1	8/1
水素イオン濃度	---	8.3	6.8	6.6
電気伝導率 (mS/m)	---	19	35	16
塩化物イオン (mg/L)	---	5.2	7.9	7.1
アルキル水銀 (mg/L)	検出されないこと	<0.0005	<0.0005	<0.0005
総水銀 (mg/L)	0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
カドミウム (mg/L)	0.003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
鉛 (mg/L)	0.01	<0.005	<0.005	<0.005
六価クロム (mg/L)	0.05	<0.01	<0.01	<0.01
砒素 (mg/L)	0.01	0.011	<0.005	<0.005
全シアン (mg/L)	検出されないこと	<0.1	<0.1	<0.1
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	検出されないこと	<0.0005	<0.0005	<0.0005
トリクロロエチレン (mg/L)	0.01	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン (mg/L)	0.02	<0.002	<0.002	<0.002
四塩化炭素 (mg/L)	0.002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
クロロエチレン (mg/L)	0.002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.1	<0.01	<0.01	<0.01
1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.04	<0.004	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1	<0.1	<0.1	<0.1
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
チウラム (mg/L)	0.006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン (mg/L)	0.003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ (mg/L)	0.02	<0.002	<0.002	<0.002
ベンゼン (mg/L)	0.01	<0.001	<0.001	<0.001
セレン (mg/L)	0.01	<0.002	<0.002	<0.002
1,4-ジオキサン (mg/L)	0.05	<0.005	<0.005	<0.005
アンモニア性窒素 (mg/L)	---	<0.01	<0.01	<0.01
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	10 (環境基準)	<0.01	1.8	0.38
ふっ素 (mg/L)	0.8 (環境基準)	<0.08	<0.08	<0.08
ほう素 (mg/L)	1 (環境基準)	<0.1	<0.1	<0.1

* (環境基準) は地下水の水質汚濁に係る環境基準

* 「クロロエチレン」とは、「クロロエチレン (別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)」

2.2 延寿埋立処分場

延寿埋立処分場は仙台市泉区福岡地区にあり、昭和 57 年 4 月に旧泉市の埋立処分場として供用を開始した。

埋立処分場の規模は、埋立処分場面積 447,727m²、埋立地面積 64,260m²、埋立容量 491,100m³、浸出水処理施設処理能力 175m³/日である。

また、埋立は 3 区画（A～C ブロック）で処理されていた。（現在は受入休止中）

埋立地からの浸出水は、浸出水集水管よりポンプ井に集められ、浸出水調整槽へ揚水、貯留された後、排水処理施設へ導水される。

排水処理施設では、散水ろ床法による生物処理、凝集沈殿法による物理化学処理を行っている。

その後、高度処理として砂濾過・活性炭吸着を行い、塩素滅菌後に地元との協定により埋立処分場から下流に約 2km の地点まで専用放流管により送水し河川放流している。

浸出水の検査結果を表 3.2.7 に、放流水の結果を表 3.2.8 に示す。

また、当処分場には周辺環境への影響の有無を判断するため 2 箇所の井戸があり、その測定結果について月例検査分を表 3.2.9 に、令別表第 2 に規定された地下水等検査項目（年 1 回検査）を表 3.2.10 に示す。

表 3.2.7 令和 6 年度 延寿埋立処分場（浸出水）検査結果

項 目	採 取 年月日	R6										R7			最大値	平均値	最小値
		4/8	5/13	6/10	7/8	8/5	9/2	10/7	11/11	12/3	1/7	2/18	3/4				
水素イオン濃度		6.8	6.8	6.8	6.9	7.2	6.8	6.8	6.8	7.4	7.2	6.6	7.3	7.4	7.0	6.6	
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	1.0	1.4	1.2	3.6	2.9	0.8	0.9	1.1	4.1	2.6	13	3.0	13	3.0	0.8	
化学的酸素要求量	(mg/L)	4.0	4.6	4.0	4.1	3.1	4.3	4.3	4.2	3.9	4.4	8.6	3.7	8.6	4.4	3.1	
浮遊物質量	(mg/L)	6	8	9	20	5	6	6	6	6	9	100	12	100	16	5	
溶解性鉄含有量	(mg/L)	1.3	1.2	1.2	0.7	<0.5	1.5	1.7	1.4	0.5	0.6	2.6	1.0				
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.6	0.6	0.6	0.5	<0.5	0.5	0.5	0.7	<0.5	0.6	0.7	<0.5				
窒素含有量	(mg/L)	6.4	6.1	5.8	6.4	4.0	4.7	4.8	5.6	5.3	5.4	7.5	5.0				
アンモニア性窒素	(mg/L)	5.0	4.5	4.3	3.4	2.3	3.2	3.6	3.9	1.9	3.3	3.3	2.1				

表 3.2.8 令和6年度 延寿埋立処分場（放流水）検査結果

	採 取 年月日	基準値	R6										R7			最大値	平均値	最小値
			4/8	5/13	6/10	7/8	8/5	9/2	10/7	11/11	12/3	1/7	2/18	3/4				
水素イオン濃度		5.8～8.6	7.4	7.3	7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.6	7.4	7.4	7.4	7.3	7.6	7.4	7.3	
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	60（協）20	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	1.0	0.7	0.7	1.0	0.6	<0.5	
化学的酸素要求量	(mg/L)	（協）20	2.1	2.4	2.3	2.4	2.0	2.4	2.5	2.6	2.4	2.3	2.1	2.0	2.6	2.3	2.0	
浮遊物質量	(mg/L)	60（協）20	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1	<1	
ヘキサン抽出物質量	(mg/L)	鉱5動植30	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.5	<0.5	
フェノール類含有量	(mg/L)	5	<0.5		<0.5		<0.5		<0.5		<0.5		<0.5					
銅含有量	(mg/L)	3	<0.1		<0.1		<0.1		<0.1		<0.1							
亜鉛含有量	(mg/L)	2	<0.2		<0.2		<0.2		<0.2		<0.2							
溶解性鉄含有量	(mg/L)	10	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5					
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	10	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5				
クロム含有量	(mg/L)	2	<0.2		<0.2		<0.2		<0.2		<0.2		<0.2					
大腸菌群数	(個/mL)	3000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
窒素含有量	(mg/L)	---	4.2	4.9	4.0	4.2	4.4	3.9	3.7	4.4	4.0	3.7	3.9	4.0				
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	0.03	<0.003		<0.003		<0.003		<0.003		<0.003		<0.003					
シアン化合物	(mg/L)	1	<0.1		<0.1		<0.1		<0.1		<0.1		<0.1					
有機燐化合物	(mg/L)	1	<0.1		<0.1		<0.1		<0.1		<0.1		<0.1					
鉛及びその化合物	(mg/L)	0.1	<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01					
六価クロム化合物	(mg/L)	0.5	<0.02		<0.02		<0.02		<0.02		<0.02		<0.02					
砒素及びその化合物	(mg/L)	0.1	<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01					
水銀・その他の水銀化合物	(mg/L)	0.005	<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005					
アルキル水銀化合物	(mg/L)	検出されない	<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005					
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	0.003	<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005					
トリクロロエチレン	(mg/L)	0.1			<0.01													
テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.1			<0.01													
ジクロロメタン	(mg/L)	0.2			<0.02													
四塩化炭素	(mg/L)	0.02			<0.002													
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	0.04			<0.004													
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	1			<0.1													
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.4			<0.04													
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	3		<0.3														
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	0.06		<0.006														
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	0.02		<0.002														
チウラム	(mg/L)	0.06		<0.006														
シマジン	(mg/L)	0.03		<0.003														
チオベンカルブ	(mg/L)	0.2		<0.02														
ベンゼン	(mg/L)	0.1		<0.01														
セレン及びその化合物	(mg/L)	0.1		<0.01														
ほう素及びその化合物	(mg/L)	50		0.1														
ふっ素及びその化合物	(mg/L)	15	<0.5	<0.5		<0.5		<0.5		<0.5		<0.5						
1,4-ジオキサン	(mg/L)	10		<0.05														
アンモニア・その他化合物	(mg/L)	200		4.3														
アンモニア性窒素	(mg/L)	---	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1				
残留塩素	(mg/L)	---	0.8	0.1	1.1	0.8	0.2	0.2	0.1	0.2	0.3	0.1	0.2	0.4				
透視度	(cm)	---	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30				

* (協) に示す数字は地元との協定による排出基準値

* 平均値の計算は、測定値が定量下限値未満の場合は定量下限値を使用

* 「ヘキサン抽出物質質量」とは、「ノルマルヘキサン抽出物質含有量」

* 「有機燐化合物」とは、パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びEPNに限る

* 「水銀・その他の水銀化合物」とは、「水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物」

* 「1,4-ジオキサン」の基準値は、既存一般廃棄物最終処分場に対する経過措置による

* 「アンモニア・その他化合物」とは、「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」

* 「ほう素及びその化合物」、「ふっ素及びその化合物」、「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」については暫定基準値

表 3.2.9 令和 6 年度 延寿埋立処分場（観測井戸 1・観測井戸 2）検査結果（月例検査分）

○観測井戸 1

項 目	R6									R7			最大値	平均値	最小値
	4/8	5/13	6/10	7/8	8/5	9/2	10/7	11/11	12/3	1/7	2/18	3/4			
水素イオン濃度	7.0	7.0	7.3	7.2	7.3	7.3	7.2	7.4	7.3	7.2	7.4	7.2	7.4	7.2	7.0
アンモニア性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01
亜硝酸性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01
硝酸性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.04	0.02	0.03	0.02	0.02	0.04	0.02	<0.01
塩化物イオン (mg/L)	3.9	4.2	4.1	3.9	4.4	4.3	4.2	4.0	4.0	4.3	3.8	3.8	4.4	4.1	3.8
電気伝導率 (mS/m)	6.2	6.7	6.6	6.4	6.4	6.2	7.0	7.0	6.6	6.3	6.1	6.0	7.0	6.5	6.0

* 平均値の計算は、測定値が定量下限値未満の場合は定量下限値を使用

○観測井戸 2

項 目	R6									R7			最大値	平均値	最小値
	4/8	5/13	6/10	7/8	8/5	9/2	10/7	11/11	12/3	1/7	2/18	3/4			
水素イオン濃度	7.1	7.2	7.2	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.2	7.3	7.2	7.3	7.3	7.1
アンモニア性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01
亜硝酸性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01
硝酸性窒素 (mg/L)	0.08	0.08	0.08	0.08	0.06	0.07	0.07	0.09	0.07	0.10	0.08	0.08	0.10	0.08	0.06
塩化物イオン (mg/L)	3.6	3.8	3.6	3.5	3.7	3.8	3.5	3.5	3.6	4.0	3.4	3.5	4.0	3.6	3.4
電気伝導率 (mS/m)	7.5	7.3	7.1	7.1	7.5	7.3	7.3	7.3	7.3	7.9	7.5	7.7	7.9	7.4	7.1

* 平均値の計算は、測定値が定量下限値未満の場合は定量下限値を使用

表 3.2.10 令和 6 年度 延寿埋立処分場（観測井戸 1・観測井戸 2）検査結果

項 目	基準値 (令別表第二)	観測井戸 1	観測井戸 2
		8/5	8/5
水素イオン濃度	---	7.3	7.3
電気伝導率 (mS/m)	---	6.4	7.5
塩化物イオン (mg/L)	---	4.4	3.7
アルキル水銀 (mg/L)	検出されないこと	<0.0005	<0.0005
総水銀 (mg/L)	0.0005	<0.0005	<0.0005
カドミウム (mg/L)	0.003	<0.0003	<0.0003
鉛 (mg/L)	0.01	<0.005	<0.005
六価クロム (mg/L)	0.05	<0.01	<0.01
砒素 (mg/L)	0.01	<0.005	<0.005
全シアン (mg/L)	検出されないこと	<0.1	<0.1
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	検出されないこと	<0.0005	<0.0005
トリクロロエチレン (mg/L)	0.01	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01	<0.001	<0.001
ジクロロメタン (mg/L)	0.02	<0.002	<0.002
四塩化炭素 (mg/L)	0.002	<0.0002	<0.0002
クロロエチレン (mg/L)	0.002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.004	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.1	<0.01	<0.01
1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.04	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1	<0.1	<0.1
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.006	<0.0006	<0.0006
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.002	<0.0002	<0.0002
チウラム (mg/L)	0.006	<0.0006	<0.0006
シマジン (mg/L)	0.003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ (mg/L)	0.02	<0.002	<0.002
ベンゼン (mg/L)	0.01	<0.001	<0.001
セレン (mg/L)	0.01	<0.002	<0.002
1,4-ジオキサン (mg/L)	0.05	<0.005	<0.005
アンモニア性窒素 (mg/L)	---	<0.01	<0.01
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	10 (環境基準)	<0.01	0.06
ふっ素 (mg/L)	0.8 (環境基準)	<0.08	<0.08
ほう素 (mg/L)	1 (環境基準)	<0.1	<0.1

* (環境基準) は地下水の水質汚濁に係る環境基準

* 「クロロエチレン」とは、「クロロエチレン (別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)」

2.3 森郷埋立処分場跡地

森郷埋立処分場跡地は宮城郡利府町森郷地区にあり、昭和46年10月に仙台市が埋立を開始して以来、昭和61年4月の石積埋立処分場供用開始まで15年にわたって使用された。

排水処理施設については昭和54年9月に完成後、平成15年度実施の大規模改修により生物処理工程を散水ろ床法から接触酸化法、処理量も1200 m³/日から50 m³/日へ変更し、現在も運転を継続中である。

埋立地からの浸出水は、浸出水集水管、取水ゲートからポンプ井に集められ、排水処理施設へ導水される。

排水処理施設では接触酸化法による生物処理・凝集沈澱法による物理化学処理を行っている。

また、高度処理として砂濾過・活性炭吸着を行い、塩素滅菌後に河川放流している。浸出水の検査結果を表3.2.11に、放流水の結果を表3.2.12に示す。

当処分場跡地には周辺環境への影響の有無を判断するため2箇所の井戸があり、その測定結果について月例検査分は表3.2.13に、令別表第2に規定されている地下水等検査項目（年1回検査）を表3.2.14に示す。

表3.2.11 令和6年度 森郷埋立処分場跡地（浸出水）検査結果

項 目	採 取 年月日	R6										R7			最大値	平均値	最小値
		4/16	5/9	6/13	7/4	8/1	9/5	10/3	11/7	12/4	1/9	2/6	3/6				
水素イオン濃度		7.1	7.3	7.2	7.3	7.2	7.5	7.4	7.5	7.4	7.6	施設 点 検 整 備 の た め 欠 測	7.4	7.6	7.4	7.1	
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	5.5	7.7	7.9	5.5	5.5	7.4	7.5	9.7	8.6	7.6		3.5	9.7	6.9	3.5	
化学的酸素要求量	(mg/L)	25	29	30	31	28	29	26	29	31	30		27	31	29	25	
浮遊物質量	(mg/L)	15	14	16	16	10	10	20	17	12	10		1	20	13	1	
溶解性鉄含有量	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5		<0.5				
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	1.6	1.8	1.7	1.8	1.4	1.8	2.0	2.0	1.8	1.8		1.1				
窒素含有量	(mg/L)	66	67	66	73	70	72	63	75	70	74		60				
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	<0.003				<0.003											
シアン化合物	(mg/L)	<0.1				<0.1											
有機燐化合物	(mg/L)	<0.1				<0.1											
鉛及びその化合物	(mg/L)	<0.01				<0.01											
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02				<0.02											
砒素及びその化合物	(mg/L)	<0.01				<0.01											
水銀・その他の水銀化合物	(mg/L)	<0.0005				<0.0005											
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005				<0.0005											
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	<0.0005	<0.0005														
アンモニア性窒素	(mg/L)	56	66	55	73	64	69	63	74	69	73		56				

*「有機磷化合物」とは、パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びEPNに限る

*「水銀・その他の水銀化合物」とは、「水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物」

*平均値の計算は、測定値が定量下限値未満の場合は定量下限値を使用

表 3. 2. 12 令和 6 年度 森郷埋立処分場跡地（放流水）検査結果

項 目	採 取 年月日	管理値	R6										R7			最大値	平均値	最小値									
			4/16	5/9	6/13	7/4	8/1	9/5	10/3	11/7	12/4	1/9	2/6	3/6													
水素イオン濃度		5.8～8.6	7.8	7.9	7.9	8.0	7.9	8.1	8.0	8.0	8.0	8.0	施設 点検 整備 のため 欠測	7.9	8.1	8.0	7.8										
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	60 (協) 20	0.6	0.8	1.0	<0.5	0.8	<0.5	<0.5	0.5	0.8	0.6	<0.5		1.0	0.6	<0.5											
化学的酸素要求量 (mg/L)	(協) 20	7.5	5.3	6.8	5.6	6.5	6.7	7.0	7.7	8.4	7.2	6.0		8.4	6.8	5.3											
浮遊物質質量 (mg/L)	60 (協) 20	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1		<1	1	<1											
ヘキサン抽出物質質量 (mg/L)	鉱5動植30	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5		<0.5	0.5	<0.5											
フェノール類含有量 (mg/L)	5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5		<0.5													
銅含有量 (mg/L)	3	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1													
亜鉛含有量 (mg/L)	2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2		<0.2													
溶解性鉄含有量 (mg/L)	10 (協) 5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5		<0.5													
溶解性マンガン含有量 (mg/L)	10	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5		<0.5													
クロム含有量 (mg/L)	2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2		<0.2													
大腸菌群数 (個/mL)	3000	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0													
窒素含有量 (mg/L)	---	12	8.7	12	5.3	3.2	8.9	0.6	0.6	0.4	2.7	2.7		2.6													
カドミウム及びその化合物 (mg/L)	0.03	<0.003		<0.003		<0.003		<0.003		<0.003																	
シアン化合物 (mg/L)	1	<0.1		<0.1		<0.1		<0.1		<0.1								<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
有機燐化合物 (mg/L)	1	<0.1		<0.1		<0.1		<0.1		<0.1								<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
鉛及びその化合物 (mg/L)	0.1	<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01								<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
六価クロム化合物 (mg/L)	0.5	<0.02		<0.02		<0.02		<0.02		<0.02								<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
砒素及びその化合物 (mg/L)	0.1	<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01								<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
水銀・その他の水銀化合物 (mg/L)	0.005	<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005			<0.0005					<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
アルキル水銀化合物 (mg/L)	検出されない	<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005			<0.0005					<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	0.003	<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005			<0.0005					<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
トリクロロエチレン (mg/L)	0.1	<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01			<0.01					<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.1	<0.01		<0.01		<0.01		<0.01		<0.01			<0.01					<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
ジクロロメタン (mg/L)	0.2	<0.02		<0.02		<0.02		<0.02		<0.02			<0.02					<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	
四塩化炭素 (mg/L)	0.02	<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002			<0.002					<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.04	<0.004		<0.004		<0.004		<0.004		<0.004			<0.004					<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1	<0.1		<0.1		<0.1		<0.1		<0.1			<0.1					<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.4	<0.04		<0.04		<0.04		<0.04		<0.04			<0.04					<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	3	<0.3		<0.3		<0.3		<0.3		<0.3			<0.3					<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.06	<0.006		<0.006		<0.006		<0.006		<0.006			<0.006					<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.02	<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002			<0.002					<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	
チウラム (mg/L)	0.06	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006											
シマジン (mg/L)	0.03	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003											
チオベンカルブ (mg/L)	0.2	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02											
ベンゼン (mg/L)	0.1	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01											
セレン及びその化合物 (mg/L)	0.1	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01											
ほう素及びその化合物 (mg/L)	50	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4											
ふっ素及びその化合物 (mg/L)	15	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5											
1,4-ジオキサン (mg/L)	10	<0.05				<0.05																					
アンモニア・その他化合物 (mg/L)	200	12	8.4	11	5.1	3.1	8.5	0.6	0.2	0.3	2.3	2.3	1.7														
アンモニア性窒素 (mg/L)	(協) 1	<0.1	<0.1	0.4	0.3	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1											
残留塩素 (mg/L)	---	1.5	0.8	0.5	1.5	0.3	1.5	2.0	0.2	0.05	0.2	0.2	0.05														
透視度 (cm)	---	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30											

- * 森郷埋立処分場跡地は排水基準の対象外であるが、他の処分場と同様の数値で管理している
- * (協)に示す数字は地元との協定による排出基準値であり、4月～9月の利水期間のみに適用
- * 平均値の計算は、測定値が定量下限値未満の場合は定量下限値を使用
- * 「ヘキサン抽出物質」とは、「ノルマルヘキサン抽出物質含有量」
- * 「有機燐化合物」とは、パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びEPNに限る
- * 「水銀・その他の水銀化合物」とは、「水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物」
- * 「1,4-ジオキサン」の管理値は、既存一般廃棄物最終処分場に対する経過措置による
- * 「アンモニア・その他化合物」とは、「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」

表 3.2.13 令和 6 年度 森郷埋立処分場跡地（観測井戸・深井戸）検査結果（月例検査分）

○観測井戸

項 目	R6									R7			最大値	平均値	最小値
	4/16	5/9	6/13	7/4	8/1	9/5	10/3	11/7	12/4	1/9	2/6	3/6			
水素イオン濃度	6.9	7.0	7.0	7.1	6.8	7.2	7.4	7.2	7.1	7.2	メンテナ ンスの ため 欠測	6.5	7.4	7.0	6.5
アンモニア性窒素 (mg/L)	0.01	<0.01	0.05	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		<0.01	0.05	0.01	<0.01
亜硝酸性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		<0.01	0.02	0.01	<0.01
硝酸性窒素 (mg/L)	5.2	2.1	2.1	2.0	2.4	0.86	2.5	1.2	0.85	2.9		5.6	5.6	2.5	0.85
塩化物イオン (mg/L)	48	39	20	12	15	6.2	12	7.5	6.5	100		530	530	72	6.2
電気伝導率 (mS/m)	29	35	28	26	27	28	28	25	25	53		180	180	44	25

* 平均値の計算は、測定値が定量下限値未満の場合は定量下限値を使用

○深井戸

項 目	R6									R7			最大値	平均値	最小値
	4/16	5/9	6/13	7/4	8/1	9/5	10/3	11/7	12/4	1/9	2/6	3/6			
水素イオン濃度	7.0	6.9	6.9	6.9	7.0	7.0	7.1	7.0	7.0	7.1	メンテナ ンスの ため 欠測	7.0	7.1	7.0	6.9
アンモニア性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		<0.01	<0.01	0.01	<0.01
亜硝酸性窒素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		<0.01	<0.01	0.01	<0.01
硝酸性窒素 (mg/L)	0.13	0.12	0.12	0.12	0.13	0.12	0.12	0.11	0.12	0.13		0.12	0.13	0.12	0.11
塩化物イオン (mg/L)	180	170	170	170	180	170	170	180	180	240		170	240	180	170
電気伝導率 (mS/m)	85	87	86	85	87	88	87	85	87	100		86	100	88	85

* 平均値の計算は、測定値が定量下限値未満の場合は定量下限値を使用

表 3.2.14 令和 6 年度 森郷埋立処分場跡地（観測井戸・深井戸）検査結果

項 目	管理値	観測井戸	深井戸
		8/1	8/1
水素イオン濃度	---	6.8	7.0
電気伝導率 (mS/m)	---	27	87
塩化物イオン (mg/L)	---	15	180
アルキル水銀 (mg/L)	検出されないこと	<0.0005	<0.0005
総水銀 (mg/L)	0.0005	<0.0005	<0.0005
カドミウム (mg/L)	0.003	<0.0003	<0.0003
鉛 (mg/L)	0.01	<0.005	<0.005
六価クロム (mg/L)	0.05	<0.01	<0.01
砒素 (mg/L)	0.01	<0.005	<0.005
全シアン (mg/L)	検出されないこと	<0.1	<0.1
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	検出されないこと	<0.0005	<0.0005
トリクロロエチレン (mg/L)	0.01	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01	<0.001	<0.001
ジクロロメタン (mg/L)	0.02	<0.002	<0.002
四塩化炭素 (mg/L)	0.002	<0.0002	<0.0002
クロロエチレン (mg/L)	0.002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.004	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.1	<0.01	<0.01
1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.04	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1	<0.1	<0.1
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.006	<0.0006	<0.0006
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.002	<0.0002	<0.0002
チウラム (mg/L)	0.006	<0.0006	<0.0006
シマジン (mg/L)	0.003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ (mg/L)	0.02	<0.002	<0.002
ベンゼン (mg/L)	0.01	<0.001	<0.001
セレン (mg/L)	0.01	<0.002	<0.002
1,4-ジオキサン (mg/L)	0.05	<0.005	<0.005
アンモニア性窒素 (mg/L)	---	<0.01	<0.01
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	10（環境基準）	2.5	0.13
ふっ素 (mg/L)	0.8（環境基準）	<0.08	<0.08
ほう素 (mg/L)	1（環境基準）	<0.1	<0.1

* 森郷埋立処分場跡地は地下水基準の対象外であるが、他の処分場と同様の数値で管理している

*（環境基準）は地下水の水質汚濁に係る環境基準

*「クロロエチレン」とは、「クロロエチレン（別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー）」